

創立 20 周年を迎えて — ジェイテクトの歩みと未来への羅針盤 —

— JTEKT's 20th Anniversary: Our Journey and the Way Forward —

経営役員, CTO
阪田 勝利
K. SAKATA



本年、株式会社ジェイテクトは創立 20 周年という大きな節目を迎えました。

当社は 2006 年 1 月、軸受事業を祖業とする光洋精工株式会社と、トヨタ自動車株式会社の工機工場を源流とする豊田工機株式会社との合併によって誕生しました。それぞれが長年にわたり培ってきた技術と精神を融合し、産業を支える軸受、モノづくりを支える工作機械、そして自動車部品という幅広い事業領域を持つ企業として成長を続けてまいりました。

私たちの歩みは決して 20 年だけの歴史ではありません。両社が築いてきた長い挑戦の歴史の中で、1988 年には世界で初めて電動パワーステアリング (EPS) の量産化を実現し、自動車部品事業における新たな価値の創造にも踏み出しました。産業機械、生産設備、そして自動車という異なる領域にまたがる技術基盤を持つ当社は、世界的に見てもきわめてユニークな存在です。その独自性こそが今日のジェイテクトを支える大きな強みであると確信しています。

一方で、私たちを取り巻く環境は大きく変化しています。自動車業界は「100 年に一度の大変革期」にあると言われて久しく、電動化や自動運転技術の進展、カーボンニュートラルへの対応など、産業構造そのものが変化する時代を迎えています。これは、移動手段の主役が馬車から自動車に交代した 1920 年代に匹敵するパラダイムシフトとも言われています。しかし、その変革は依然として進行中であり、私たちは今まさに歴史的な転換点の只中にいます。

このような時代だからこそ、企業には進むべき方向を示す確かな羅針盤が必要です。

2024 年、当社は第 2 期中期経営計画の策定にあわせて MISSION・VISION・VALUE (MVV) を再定義しました。

- ・ MISSION：技術をつなぎ、地球と働くすべての人を笑顔にする
- ・ VISION：モノづくりとモノづくり設備で、モビリティ社会の未来を創るソリューションプロバイダー
- ・ VALUE：Yes for All, by All — みんなのために、みんなでやろう —

2030 年に向け、私たちはこの MISSION の実現を目指し、ジェイテクトならではの VISION を掲げました。そして VALUE を日々実践することにより、全員が主体的に VISION の実現を目指して歩みを進めています。

この MVV には、変化の時代を勝ち抜き、持続的に価値を創出していくことに対する、私たちの強い危機感と決意が込められています。これまでのように優れた製品を開発し、提供するだけでは、お客様や社会から選ばれ続けることはできません。今、求められているのは社会課題を起点として、その解決に資する新たな価値を創出することです。私たちが培ってきた多様な技術や知見を有機的に結び付け、お客様やパートナーの皆様と共創しながら、社会へソリューションを届けていくことが重要です。軸受、工作機械、自動車部品という独自の事業

ポートフォリオを持つ当社だからこそ実現できる価値があります。

たとえば、安心・安全なモビリティ社会の実現に向けて、交通弱者への対応や交通事故の低減、さらには物流網の維持といった社会課題があります。その解決には、ADAS（先進運転支援システム）や自動運転技術のさらなる普及に加え、運転者の疲労軽減や運転支援の高度化に向けた技術革新が期待されています。

また、脱炭素社会の実現に向けては、BEV の普及や水素エネルギーの活用のみならず、生産現場におけるエネルギー効率の向上や資源循環への取り組みなど、モノづくりそのものの変革も求められています。私たちは製品技術と生産技術の双方を併せ持つ企業として、社会課題の解決に貢献し、新たな価値を創出できる大きな可能性を秘めています。

本号では、こうした課題に真正面から向き合い、MVV という羅針盤の下で生み出されたさまざまなソリューション事例をご紹介します。本誌を通じて、ジェイテクトが目指す変革の方向性、そして技術をつなぐことで実現したい未来の姿を感じ取っていただければ幸いです。

最後に、20 年の歩みを支えてくださったお客様、お取引先様、地域社会の皆様にご心より感謝申し上げます。そして日々挑戦を続ける全従業員と、志をともにするパートナーの皆様へ深く敬意を表します。

私たちはこれからも、技術をつなぎ、地球と働くすべての人を笑顔にするために挑戦を続けてまいります。創立 20 周年を新たな出発点として、皆様とともに持続可能で豊かな未来を切り拓いてまいります。